

中川ルネッサンスプロジェクトのあゆみ

NP0 法人 ぐるっと緑道が地域のチカラで中川駅前商業地区を活性化するため、2012年にヨコハマ市民まち普請事業に応募し、2013年2月コンテストに合格し、4月から事業を始めました。

<ヨコハマ市民まち普請事業とは>

この事業は、横浜市地域まちづくり推進条例に基づく支援策の一つとして、市民から身近な街の整備に関する提案を募集し、2段階にわたる公開コンテストで先行された提案に対し、最高500万円の整備助成金を交付するものです。

市民が身近な整備に関するアイデアを出し、共感する人を集め、議論、計画づくり、合意形成、整備、維持管理まですべて自分たちの手で取り組み、市はそれらを市民が主体となって実現できるようにサポートを行います。

整備の助成であること、整備分野も限定していないことが特徴です。そのかわりに、費用や労力、維持管理等の負担を市民に求めています。

(プロジェクトの目的)

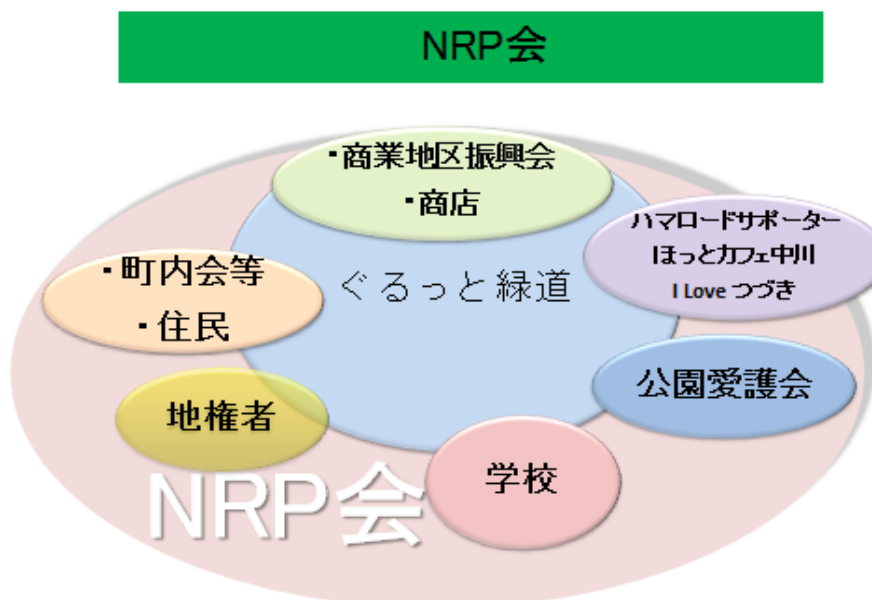
空き店舗が目立ち、活気を失っている中川駅前商業地区を、地域の協力で、楽しく・憩い・交流する広場・空間にルネッサンスする。

(プロジェクトの構想と実施内容)

1. 商業地区のメインストリートを花と緑で魅力アップし、周辺の緑道と結ぶ
花壇、プランター、壁面緑化、花壇ベンチ、ケンパー歩道
2. 花壇に苗を供給するために、中川緑地にナーサリーを作る
3. 人々が集まる交流広場作りを行う
シンボル花壇、ベンチ、ステージ、階段絵、シンボルツリー
4. 繋がる遊歩道の魅力アップを図る。
地図・地域情報の案内板、新しい遊歩道ルート、歩道・広場に愛称

(活動の進め方)

地域の住民、商店、団体、学校等と幅広く協力し、地域による、地域のためのまちづくりを行う。そのため、幅広い参加推進団体として、中川ルネッサンスプロジェクト会を発足させ活動しています。



(活動のあゆみ)

2013年2月3日 まち普請コンテストに合格し、4月から一年間にわたり事業を推進してきました。

時期	主な活動内容	参加数
2,3月	プロジェクト設計の具体化 実施スケジュール作りと推進組織 NRP 会の発足 都筑区とプロジェクト内容の協議	60人
4月	サフィニア190株でプランター花壇を作り、活動キックオフ 散水隊、花壇に週4日の散水活動開始	40人
5月	街路樹花壇(7箇所)を花と緑のみち、円形プランター花壇(3箇所)を学生通りに設置	61人
6月	散水隊、猛暑で毎日散水体制開始 花壇手入れに月2回の定例日活動を開始 街路樹花壇(11箇所)を花と緑のみちに設置	89人
7月	商店、マンションの花壇担当体制で散水を開始 中川緑地にナーサリー用の井戸を掘りとポンプ設置 環境省「みどりの香るまちづくり企画」応募	89人
9月	ふれあいベンチ(2箇所)をステージ広場に設置	65人
10月	ハーブガーデン(4箇所)を花と緑のみちに設置	73人
11月	ステージ設置、花壇ベンチ(2箇所)とジャスミンフェンスを花と緑のみちに設置	48人
12月	シンボル花壇をステージ広場に設置	39人
2014年	環境省「みどりの香るまちづくり企画」環境大臣賞受賞	28人
1月	新しい散歩道とまち案内システム検討 交通局と駅前案内板設置の協議	
2月	歩道、広場の愛称を地域の代表からなる選考委員会で決定	36人
3月	「みどりの香るまちづくり」副賞700本の花卉植え付け 子供たちによるケンパー歩道絵描き ナーサリー完成 中川西中学校美術部が階段絵「Welcome」を制作 まち案内板とまち案内プランター設置 朝市広場にリンデンバウム、駅前広場にシマトネリコのシンボルツリー設置 竣工式	150人

累計800人がルネッサンスプロジェクトに参加しました